別記第９号様式（第１５条関係）

記　載　例

補助事業等実績報告書

事業者（法人）の場合は
●×株式会社
代表取締役　音更　太郎
のように、代表者名で申請してください。

令和９年３月４日

〒080-0122
住　所　音更町柳仲区●●番地××

フリガナ　オトフケ　タロウ
補助事業者等　氏　名　音更　太郎　（署名又は記名・押印）

連絡先電話番号　090-●●××-■■▲▲

「補助金交付決定通知書」により、町が通知した日付と指令番号を記入してください。

音更町補助金等交付規則第１５条第１項の規定により、関係書類を添えて次のとおり報告します。

指令年月日及び指令番号	令和８年４月１７日付け　音更町指令第●●号	
補助金等の名称	令和８年度町民みんなで推進するゼロカーボン事業補助金	
補助事業等の内容	別紙のとおり	
補助事業等の成果	次に掲げる対象機器等のうち、☑を記したものの導入。 【導入した対象機器等】 ☑ 太陽光発電システム　☑ 定置用蓄電池 ☑ 電気自動車　☑ Ｖ２Ｈ充電設備 ☐ ガスコージェネレーションシステム（エネファーム又はコレモ） ☑ 潜熱回収型給湯器（エコジョーズ） ☐ ＣＯ２冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート） ☐ 高効率石油給湯器（エコフィール） ☑ 生ごみ処理機　☐ コンポスター	
補助金等の交付決定額及び精算額	交付決定額	金　３００，０００円 （別紙に記載した交付決定額①～⑩の合計）
	精算額	金　３００，０００円 （別紙に記載した精算額①～⑩の合計）
補助事業等の着手・完了年月日	令和８年６月２３日　着手（別紙に記載した着手日で最も早い日） 令和９年２月２６日　完了（別紙に記載した完了日で最も遅い日）	
添付書類	関係書類として、次に掲げる書類のうち、☑を記したものを添付する。 ☑ 対象機器等の購入・設置に係る領収書（対象経費の内訳が記載してあるもの）の写し ☑ 対象機器等の設置状況を撮影した写真（全体がわかる写真と製造番号やナンバーが付されている場合はその部分がわかる近接写真） ☑ 補助金の実績報告を行う対象機器ごとに別紙により掲げる書類 ☑ 補助金の振込先を証する書類（通帳の写しなど） ☐ その他町長が必要と認める書類（特段の理由がある場合のみ添付）	
口座振込先金融機関名称等	金融機関名称	××銀行（音更）支店
	口座番号	普通・当座　０１２３４５６
	口座名義	（フリガナ）オトフケ　タロウ 音更　太郎

事業者（法人）の場合は、法人の代表者の口座をご指定ください

記 載 例

別紙

Ⅰ　実績報告を行う対象機器等（該当するものに ☑ を記入すること）

☑ １　太陽光発電システム

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当する場合のみ補助対象）
- ☑ 原則として本補助金の交付決定後に設置したもので、新品であること
- ☑ 太陽電池の最大出力合計値又はパワーコンディショナーの定格出力合計値のいずれかが２kw 以上５０kw 未満（増設等の場合は既存分も含める。）の小出力発電設備であること
- ☑ 太陽光モジュールが一般財団法人電気安全環境研究所又はその他の中立かつ公正な第三者機関による認証を受けていること
- ☑ 発電した電気の全部又は一部を自家消費していること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）
- ☑ しゅん工検査の試験記録書の写し

（２）機器等の詳細

	太陽電池モジュール	パワーコンディショナー
メーカー名	Ａ 社	Ａ 社
型式名	●●●● － ×××× ▲▲	▲▲▲▲ － ●●
出力等	公称最大出力３４０Ｗ×１５枚	定格出力４．０ｋＷ×１台
着手年月日 完了年月日	令和８年　６月２３日（工事の着工日） 令和８年１１月１０日（領収書の発行日）	
交付決定額（Ａ）	１００，０００ 円（町が通知した額）	
補助金所要額（Ｂ）	対象経費実支出額（税抜き）（１，６２３，０００）円×１／３ ＝（５４１，０００）円（小数点以下切り捨て）	
精算額①	１００，０００ 円 （ＡとＢの少ないほうのうち、千円未満を切り捨てた額）	

☑ ２　定置用蓄電池

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当する場合のみ補助対象）
- ☑ 原則として本補助金の交付決定後に設置したもので、新品であること
- ☑ 常時、太陽光発電システムと接続していること
- ☑ 公称蓄電容量が１kWh 以上であること
- ☑ メーカー指定の環境条件に設置していること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）
- ☑ 対象機器の保証書の写し

（２）機器等の詳細

メーカー名・型式名	Ｂ 社	●● － ××××
蓄電池の容量	公称蓄電容量　９．８ｋＷｈ	
着手年月日 完了年月日	令和８年　８月　１日（工事の着工日） 令和８年１１月１０日（領収書の発行日）	
交付決定額（Ａ）	５０，０００円（町が通知した額）	
補助金所要額（Ｂ）	対象経費実支出額（税抜き）（２，１５０，０００）円×１／３ ＝（７１６，６６６）円（小数点以下切り捨て）	
精算額②	５０，０００ 円 （ＡとＢの少ないほうのうち、千円未満を切り捨てた額）	

☑ ３　電気自動車

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当する場合のみ補助対象）
- ☑ 原則として本補助金の交付決定後に導入したもので、新車であること
- ☑ 自動車検査証の使用の本拠の位置が、町内の住所の自動車であること
- ☑ 初度登録年月が補助金を申請した年度の４月以降であること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）
- ☑ 自動車検査証の写し

（２）機器等の詳細

メーカー名・車名・型式名	Ｃ 社	××××	▲▲▲ － ●●●
ナンバー・搭載蓄電池の容量	帯広●●● ■ ▲▲▲▲	公称蓄電容量 ６０ｋＷ	
着手年月日 完了年月日	令和９年２月２６日（新車の登録日） 令和９年２月２６日（領収書発行日か新車登録日のいずれか遅い日）		
交付決定額（Ａ）	５０，０００円（町が通知した額）		
補助金所要額（Ｂ）	対象経費実支出額（税抜き）（４，２５０，０００）円×１／２０ ＝（２１２，５００）円（小数点以下切り捨て）		
精算額③	５０，０００ 円 （ＡとＢの少ないほうのうち、千円未満を切り捨てた額）		

☑ ４　Ｖ２Ｈ充電設備

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当する場合のみ補助対象）
- ☑ 原則として本補助金の交付決定後に設置したもので、新品であること
- ☑ 電気自動車と住宅等とを分電盤を通じ電力を相互に供給するシステムであること。
- ☑ 常時、太陽光発電システムと接続していること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）
- ☑ 対象機器の保証書の写し

（２）機器等の詳細

メーカー名・型式名	Ｄ 社	▲▲▲－×××-●●●
着手年月日 完了年月日	令和８年　９月　５日（工事の着工日） 令和８年１１月１０日（領収書の発行日）	
交付決定額（Ａ）	５０，０００円（町が通知した額）	
補助金所要額（Ｂ）	対象経費実支出額（税抜き）（１，０８７，０００）円×１／３ ＝（３６２，３３３）円（小数点以下切り捨て）	
精算額④	５０，０００ 円 （ＡとＢの少ないほうのうち、千円未満を切り捨てた額）	

☐ ５　ガスコージェネレーションシステム（エネファーム又はコレモ）

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当する場合のみ補助対象）
- ☐ 原則として本補助金の交付決定後に設置したもので、新品であること
- ☐ 天然ガス又はＬＰガスを燃料とし、熱及び電気を供給するシステムであること
- ☐ 一般財団法人日本ガス機器検査協会が行う JIA 製品認証によって形式認証された製品であること
- ☐ 寒冷地対応であること
- ☐ 発電した電気の全部又は一部を自家消費すること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）
- ☐ 対象機器の保証書の写し

（２）機器等の詳細

メーカー名・型式名		
着手年月日 完了年月日	年　月　日（工事の着工日） 年　月　日（領収書の発行日）	
交付決定額（Ａ）	円（町が通知した額）	
補助金所要額（Ｂ）	対象経費実支出額（税抜き）（　　）円×１／１０ ＝（　　）円（小数点以下切り捨て）	
精算額⑤	円 （ＡとＢの少ないほうのうち、千円未満を切り捨てた額）	

☑ ６　潜熱回収型給湯器（エコジョーズ）

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当する場合のみ補助対象）
- ☑ 原則として本補助金の交付決定後に設置したもので、新品であること
- ☑ 潜熱を回収するための熱交換器を備えていること
- ☑ 日本工業規格（JIS S2075）熱効率が９０％以上であること（今回導入した機器の熱効率：９５％）
- ☑ 寒冷地対応であること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）
- ☑ 対象機器の保証書の写し

（２）機器等の詳細

メーカー名・型式名	Ｅ 社	●●● － ××××▲▲▲▲
着手年月日 完了年月日	令和８年　９月２９日（工事の着工日） 令和８年１１月１０日（領収書の発行日）	
交付決定額（A）	３０，０００ 円（町が通知した額）	
補助金所要額（B）	対象経費実支出額（税抜き）（６５０，０００）円×１／１０ ＝（６５，０００）円（小数点以下切り捨て）	
精算額⑥	３０，０００ 円 （AとBの少ないほうのうち、千円未満を切り捨てた額）	

□ ７　ＣＯ２冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当す場合のみ補助対象）
- □ 原則として本補助金の交付決定後に設置したもので、新品であること
- □ 日本工業規格（JIS C9220）に基づく年間給湯保温効率、又は年間給湯効率が２．７以上であること（今回導入した機器の保温又は給湯効率：＿＿＿＿）
- □ 寒冷地対応であること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）
- □ 対象機器の保証書の写し

（２）機器等の詳細

メーカー名・型式名		
着手年月日 完了年月日	年　月　日（工事の着工日） 年　月　日（領収書の発行日）	
交付決定額（A）	円（町が通知した額）	
補助金所要額（B）	対象経費実支出額（税抜き）（　　）円×１／１０ ＝（　　）円（小数点以下切り捨て）	
精算額⑦	円 （AとBの少ないほうのうち、千円未満を切り捨てた額）	

□ ８　高効率石油給湯器（エコフィール）

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当する場合のみ補助対象）
- □ 原則として本補助金の交付決定後に設置したもので、新品であること
- □ 潜熱を回収するための熱交換器を備えていること
- □ 日本工業規格（JIS S2075）熱効率が９０％以上であること（今回導入した機器の熱効率：＿＿＿＿％）
- □ 寒冷地対応であること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）
- □ 対象機器の保証書の写し

（２）機器等の詳細

メーカー名・型式名		
着手年月日 完了年月日	年　月　日（工事の着工日） 年　月　日（領収書の発行日）	
交付決定額（A）	円（町が通知した額）	
補助金所要額（B）	対象経費実支出額（税抜き）（　　）円×１／１０ ＝（　　）円（小数点以下切り捨て）	
精算額⑧	円 （AとBの少ないほうのうち、千円未満を切り捨てた額）	

☑ ９　生ごみ処理機

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当する場合のみ補助対象）

☑ 原則として本補助金の交付決定後に設置したもので、新品であること

※ディスポーザ型の場合は、次の要件を満たすもの

☑ 音更町指定設備事業者が施工したものであること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）

☑ 対象機器の保証書の写し

（２）機器等の詳細

メーカー名・型式名	Ｆ 社	■■■ － ●●×
着手年月日 完了年月日	令和８年１０月　１日（機器の注文日、ディスポーザ型の場合は工事の着工日） 令和８年１１月１０日（領収書の発行日）	
交付決定額（A）	２０，０００円（町が通知した額）	
補助金所要額（B）	対象経費実支出額（税抜き）（１５０，０００）円×１／２ ＝（７５，０００）円（小数点以下切り捨て）	
精算額⑨	２０，０００ 円 （AとBの少ないほうのうち、千円未満を切り捨てた額）	

□ １０　コンポスター

（１）確認事項及び添付書類

ア　確認事項（全ての項目に該当する場合のみ補助対象）

□ 原則として本補助金の交付決定後に設置したもので、新品であること

イ　添付書類（実績報告書の添付書類欄に記載の書類に加えて提出が必要となるもの）

なし

（２）機器等の詳細

メーカー名・型式名		
着手年月日 完了年月日	年　月　日（資材の注文日） 年　月　日（領収書の発行日）	
交付決定額（A）	円（町が通知した額）	
補助金所要額（B）	対象経費実支出額（税抜き）＝（　　）円	
精算額⑩	円 （AとBの少ないほうのうち、百円未満を切り捨てた額）	

Ⅱ　手続代行者（該当する場合のみ記入すること）

会 社 名	
担当者名	
電話番号	
Ｅメール アドレス	
住　　所	（〒　　－　　）